

A high-speed photograph of a water splash, showing a central column of water rising from a base of turbulent, blue water. Numerous water droplets are captured in mid-air, creating a dynamic and energetic scene. The background is a soft, light blue gradient.

**SEKISUI**

証券コード:4204

# 積水化学グループ報告書

---

# 2015

(2014年4月1日～2015年3月31日)

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

中期経営計画「SHINKA!-Advance 2016」のスタートとなる2014年度の連結業績は、売上高は前年度比0.2%増の11,127億円、営業利益は前年度比3.9%増の857億円となり、増収増益となりました。とくに、営業利益は過去最高を更新しました。

2014年度の期末配当につきましては、本年6月25日に開催されました第93回定時株主総会の決議により、前年度の期末配当から2円増額となる1株につき14円をお支払いすることとなりましたので、ご報告申し上げます。

中期経営計画2年目となる2015年度は、基本戦略である「変革」「協創」「際立ち」の現地化」を加速させることにより、収益力の強化を図るとともに、徹底した効率経営の推進と積極的な還元策の実施により資本効率を高め、ROEの向上に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2015年6月



代表取締役会長

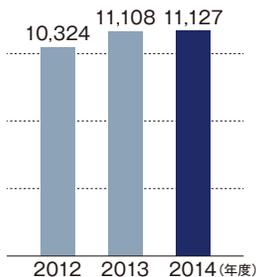
根岸 修史

代表取締役社長

高下 貞二

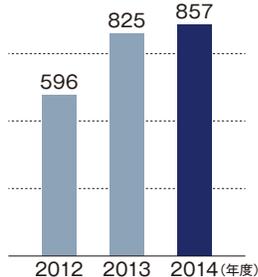
売上高  
11,127億円  
前年度比+0.2%

(単位:億円)



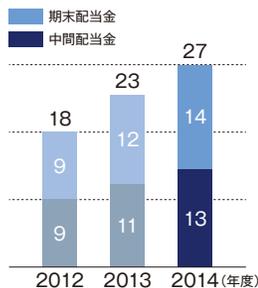
営業利益  
857億円  
前年度比+3.9%

(単位:億円)



年間配当金  
27円  
前年度比+4円

(1株あたり, 単位:円)



連結貸借対照表の要旨

(単位:百万円)

	2014年度末	2013年度末
流動資産	466,164	494,660
固定資産	501,847	466,349
資産合計	968,011	961,009
流動負債	333,426	388,365
固定負債	99,291	99,089
負債合計	432,718	487,454
純資産合計	535,292	473,555
負債純資産合計	968,011	961,009

連結損益計算書の要旨

(単位:百万円)

	2014年度	2013年度
売上高	1,112,748	1,110,851
営業利益	85,764	82,541
経常利益	87,978	83,310
純利益	52,995	41,190

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

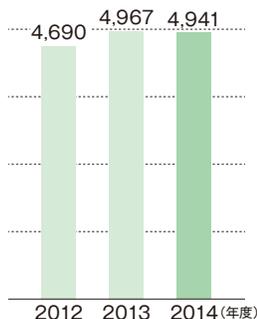
	2014年度	2013年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	67,760	97,720
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,127	△ 60,914
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 63,856	△ 49,803

Housing Company

住宅カンパニー

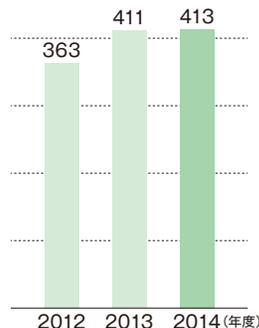
(単位:億円)

売上高の推移



(単位:億円)

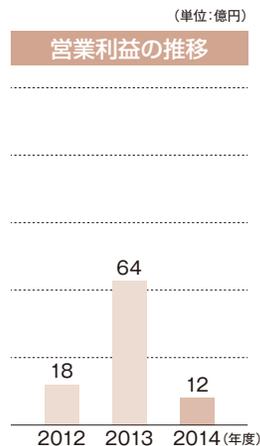
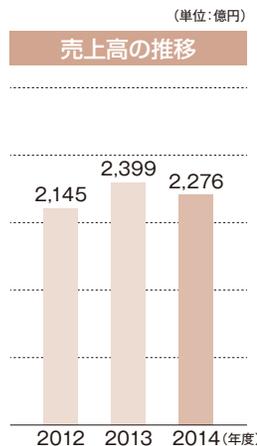
営業利益の推移



2014年度の実績

- 消費税増税に伴う駆け込み需要の反動などの影響を受けたものの、コスト削減による収益体質の改善を推進したことなどにより、売上高は前年度比26億円減少の4,941億円、営業利益は2億円増加の413億円となりました。
- 新築住宅事業は、創エネ・省エネ・蓄エネを強化しエネルギーの自給自足を目指す「スマートパワーステーション」シリーズの販売に注力しました。さらに、全国の住宅生産工場の「魅力化推進計画」を開始し、コスト削減や生産性の向上を図りました。
- 住環境事業は、当社既築住宅のお客様に対する提案力強化を図り、バスコア・キッチンなどの水まわり商材や太陽光発電システム・蓄電池などのスマート系商材の拡販に取り組みました。

## 環境・ライフラインカンパニー



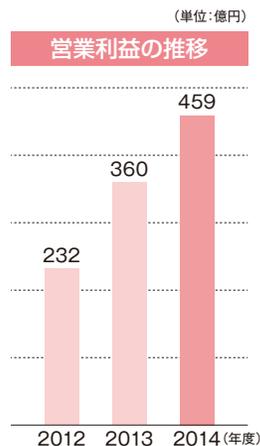
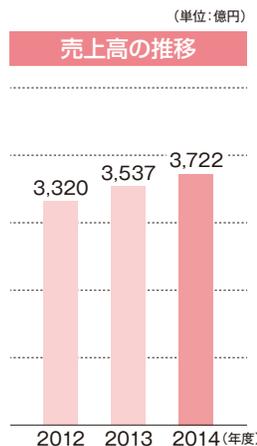
### 2014年度の実績

- 物流費削減や生産拠点再編を推進し収益性向上を図りましたが、消費増税に伴う駆け込み需要の反動などの影響を受け、売上高は前年度比122億円減少の2,276億円、営業利益は51億円減少の12億円となりました。
- 国内事業は、ストック分野の事業拡大を図りましたが、消費増税による住宅・建築分野の需要の減少や原料の先安感による買い控えの影響、さらに公共事業の入札不調の影響を受け、減収となりました。
- 海外事業は、欧州の管路更生事業や中国の水インフラ事業が苦戦したものの、米国のプラスチックシート事業が航空機向け需要の拡大などにより堅調に推移し、増収となりました。

- 4 -

## High Performance Plastics Company

## 高機能プラスチックカンパニー



### 2014年度の実績

- 海外を中心とする旺盛な需要の獲得に努めたことや為替などの環境改善により、売上高は前年度比185億円増加の3,722億円、営業利益は98億円増加の459億円となり、増収増益となりました。
- エレクトロニクス分野では、モバイル端末向け製品の需要が好調に推移し、微粒子・シール剤などの液晶ケミカル製品や両面テープ製品などの売上が増加しました。
- 車輻・輸送分野では、米国や中国などの需要が安定的に推移したことなどにより、高機能品を中心に売上が増加しました。
- 住インフラ分野では、インド・中東の塩素化塩化ビニル樹脂や国内の耐火材料を中心に売上が増加しました。
- ライフサイエンス分野では、機器ビジネスを基盤とする検査薬事業が国内外ともに順調に拡大し、売上が増加しました。

- 5 -

### エネルギー自給自足住宅の普及モデル「スマートパワーステーションα」を発売



本年4月、工場生産化率を追求し、コストパフォーマンスを大きく向上させた、エネルギー自給自足住宅の普及モデル「スマートパワーステーションα」を発売しました。今後、伸長が見込まれる分譲住宅市場におけるエネルギー自給自足住宅の普及を加速します。

- 6 -

### 自動車向け合わせガラス用中間膜の生産ラインをメキシコ工場に増設



本年4月、自動車メーカーの中南米市場における生産能力増強に対応するため、メキシコ工場の合わせガラス用中間膜の生産ラインを増設することを発表しました。これにより、北米や中南米の需要拡大に対応していくとともに、一層の競争力強化を図ります。

- 7 -

### アセットマネジメントシステムの国際規格「ISO55001」の認証を取得

本年3月、当社は国内の製造業で初めて、下水道など社会インフラのマネジメントに関する国際規格「ISO55001」の認証を取得しました。今回の認証取得を活かし、下水道管路施設の包括的維持管理業務をはじめとする官民連携の取り組みを推進していきます。



ISO55001登録証授与式の様子

### 「積水化学の森・うきは」森林保全活動



積水化学グループでは、環境貢献活動のシンボル活動として、「積水化学の森」づくりを各地で実施しています。昨年10月には、福岡県うきは市において第4回「積水化学の森・うきは」森林保全活動を開催し、当社やグループ会社の社員とその家族95名が間伐作業を行いました。

- 7 -

## 株式の状況 (2015年3月31日現在)

### 発行株式数および株主数

発行可能株式総数	発行済株式の総数	株主数
1,187,540,000株	520,507,285株	18,323名

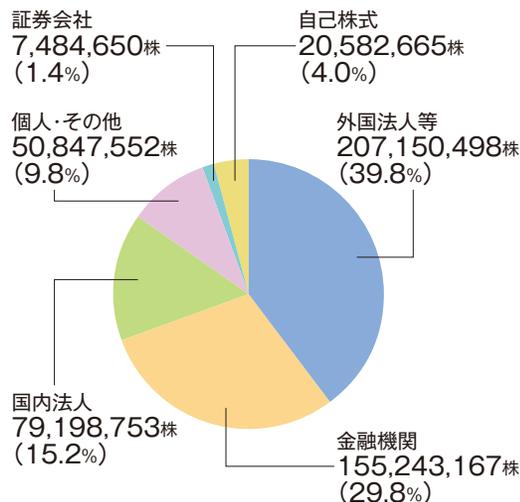
### 大株主 (上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
旭化成株式会社	31,039	6.20
積水ハウス株式会社	20,592	4.11
第一生命保険株式会社	19,681	3.93
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	16,515	3.30
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	14,039	2.80
東京海上日動火災保険株式会社	11,946	2.38
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505225	10,316	2.06
積水化学グループ従業員持株会	9,090	1.81
JP MORGAN CHASE BANK 385164	8,557	1.71
株式会社三菱東京UFJ銀行	7,618	1.52

(注)1.当社は、自己株式を20,582,665株保有していますが、上記大株主からは除いています。  
2.持株比率は発行済株式の総数から自己株式数を控除して計算しています。

- 8 -

### 株式の所有者別分布状況



## 株主メモ

### 住所変更、単元未満株式の買取、配当金の受取方法のご指定等のお申し出について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください。

### 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお問い合わせください。

### 配当金計算書の送付について

配当金のお支払いの際に送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づき「支払通知書」を兼ねています。確定申告される際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取り引きの証券会社等にご確認をお願いします。なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただきます。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

## 会社概要 (2015年3月31日現在)

### 積水化学工業株式会社 (Sekisui Chemical Co.,Ltd.)

創 立: 1947年(昭和22年)3月3日  
資 本 金: 1,000億237万5,657円  
本 社: 〒530-8565 大阪市北区西天満2丁目4番4号  
グループ従業員数: 23,886名  
ホームページ: <http://www.sekisui.co.jp/>  
事業年度: 4月1日から翌年3月31日まで

### 取締役および監査役 (2015年6月26日現在)

代表取締役会長	根岸 修史	社外取締役	長島 徹
代表取締役社長	高下 貞二	社外取締役	石塚 邦雄
取締役	久保 肇	常勤監査役	松永 隆善
取締役	上ノ山智史	常勤監査役	辻 清孝
取締役	関口 俊一	社外監査役	小澤 徹夫
取締役	加藤 敬太	社外監査役	西 育良
取締役	平居 義幸	社外監査役	鈴木 和幸

- 9 -

# 積水化学工業株式会社

株主様のお問い合わせはこちら

法務部総務グループ

電話: **06-6365-4119**

株式に関するお問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号

電話(通話料無料) **0120-094-777**

- 三菱UFJ信託銀行では、特別口座に記載された株式をお持ちの株主様のお手続きのみを取り扱うこととなりますので、ご注意ください。
- その他の株主様の各種お手続きは、口座を開設されているお取引先の証券会社等にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

商品に関するお問い合わせはお客様相談室へ

(東京)電話: **03-5521-0505**

(大阪)電話: **06-6365-4133**

投資家情報ウェブサイト

<http://www.sekisui.co.jp/ir/>

2014年度の連結財務諸表や決算説明会などの情報を提供しています。

開示情報のメール発信サービス

<http://www.sekisui.co.jp/ir/newsmail/>

積水化学の開示情報に関するお知らせを電子メールにて、直接、ご指定のメールアドレスにお送りするサービスです。

この報告書は以下のような環境配慮をして印刷・製本しています。

①製版工程では、使用後に廃材となるフィルムを使用しない、ダイレクト刷版「CTP(Computer to Plate)」を用いています。

②印刷工程では、VOC(揮発性有機化合物)の発生が少なく、生分解性や脱墨性に優れたインキを使用しています。